

“ちょっとよくばりな暮らし” Day 1 ってなんだろう？

「総合戦略 Next generation's」作戦の初日となった9月20日、町内の中学生と熊本大学のサークル「kumarism」のメンバー、町職員が集合。初めに、職業講話として、じもとビークル研究所のなかむらてつ中村哲さんが、自身の仕事内容について紹介。益城町で“ちょっとよくばりな暮らし”ができるようになるため取り組んでいる事業などを紹介しました。この職業講話は、学校や家庭以外の大人の話聞いてもらい、将来の自分について考えるきっかけにしてほしいと3日間全ての日程で行われました。

グループワークでは、顔合わせのアイスブレイクとともに、益城町の総合戦略にもうたわれている「ちょっとよくばりな暮らし」についてみんなで考えました。「町の近くでバーベキュー」や、「子どもがのびのび遊べる」など、ダイレクトな意見や、「ポテトチップス食べ放題」など面白い意見も。実現できたら楽しい町になりそうです！

アイスブレイク??

話し合うきっかけをつくるためのちょっとしたゲームやクイズ、運動などのことです。心をやわらかくして、会議などの席で人の話をよく聴く手助けもしてくれます。(特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会)



| グループ名 | メンバー |
|-------|------|
| 1A | ... |
| 2A | ... |
| 3A | ... |
| 4A | ... |
| 5A | ... |
| 6A | ... |
| 7A | ... |
| 8A | ... |

この日行ったのは「共通点探しゲーム」。同じ班に同じ共通点を持っている人が何人いるか出し合い、1~6人全て埋まったらゴール！



休日と家
暮らし
(4人参加)

3人
大はな
のびのび
遊び

地域の人と行政が互いに協力して色々な繋がりを持つ！

二酸化炭素をなるべく出さない暮らし

SDGs に配慮した少しオトナな意見も出ました

SDGs ??



持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本も積極的に取り組んでいます。

